

2018年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2018年4月27日

上場会社名 株式会社ショーワ 上場取引所 東
 コード番号 7274 URL <http://www.showa1.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉山 伸幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 関口 誠 TEL 048-554-1151
 定時株主総会開催予定日 2018年6月22日 配当支払開始予定日 2018年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2018年6月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2018年3月期の連結業績(2017年4月1日～2018年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	291,989	12.5	25,296	—	26,042	—	18,338	—	13,855	—	17,079	—
2017年3月期	259,495	0.5	△3,263	—	△2,407	—	△8,340	—	△11,444	—	△5,390	—

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2018年3月期	182.39	—	15.4	12.8	8.7
2017年3月期	△150.65	—	△12.9	△1.2	△1.3

(参考) 持分法による投資損益 2018年3月期 542百万円 2017年3月期 306百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期	201,967	109,658	96,075	47.6	1,264.72
2017年3月期	205,885	97,340	84,152	40.9	1,107.77

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年3月期	24,921	△4,287	△11,669	38,583
2017年3月期	7,144	△11,048	7,420	30,215

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2017年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	0.0
2018年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00	1,671	12.1	1.9
2019年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		13.4	

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	280,000	△4.1	27,000	6.7	27,200	4.4	20,800	13.4	17,000	22.7	223.78

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2018年3月期	76,020,019株	2017年3月期	76,020,019株
2018年3月期	54,044株	2017年3月期	53,932株
2018年3月期	75,966,044株	2017年3月期	75,966,090株

(参考) 個別業績の概要

2018年3月期の個別業績(2017年4月1日~2018年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	109,129	8.9	7,398	232.8	20,990	118.5	13,449	—
2017年3月期	100,190	8.7	2,222	—	9,608	24.1	△17,971	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期	177.05	—
2017年3月期	△236.58	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2018年3月期	114,774	54.7	62,749	43.6	51,327	43.6	826.01	
2017年3月期	117,838	43.6	51,327	43.6	51,327	43.6	675.66	

(参考) 自己資本 2018年3月期 62,749百万円 2017年3月期 51,327百万円

(注) 個別業績の概要における財務数値については、日本基準を適用しています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法について)

2018年4月27日開催予定の決算説明会で使用する決算説明会資料は、TDnet及び当社ホームページで開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結財政状態計算書	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結持分変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2017年4月1日から2018年3月31日までの12ヶ月間)における当社グループを取り巻く景気動向は、日本及び米国では緩やかに回復し、中国では持ち直しの動きが続いており、総じて世界全体では緩やかに回復しました。自動車市場においては、米国では前年に比べ販売が減少したものの、日本では軽自動車の新型車効果により販売が増加し、中国及び欧州でも好調に推移しました。

こうした情勢のもと、当社グループは中長期方針に基づき、安定生産基盤の構築、最適生産アロケーション、新技術や新製品の開発やコモディティ化への対応等基盤技術の強化、最適調達によるコスト競争力の向上及び世界共通品質管理規定の遵守による品質の強化等の施策を推進してまいりました。

当連結会計年度の売上収益につきましては、二輪車用製品、四輪車用製品及びステアリング製品の販売が増加し、2,919億8千9百万円と前連結会計年度に比べ324億9千3百万円(12.5%)の増収となりました。営業利益は売上変動構成変化及び原価低減効果等による増加並びに製品保証引当金繰入額の減少により、252億9千6百万円(前連結会計年度は32億6千3百万円の損失)となりました。税引前当期利益は260億4千2百万円(前連結会計年度は24億7百万円の損失)となりました。親会社の所有者に帰属する当期利益は138億5千5百万円(前連結会計年度は114億4千4百万円の損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<二輪・汎用事業>

二輪車用製品の販売は前連結会計年度に比べ、主にアジア及び日本における販売の増加により、全体で増加しました。

二輪・汎用事業の売上収益は、二輪車用製品の販売が増加したことにより、826億7千8百万円と前連結会計年度に比べ86億8千9百万円(11.7%)の増収となりました。営業利益は、121億3千9百万円と前連結会計年度に比べ28億5百万円(30.1%)の増益となりました。

<四輪事業>

四輪車用製品の販売は前連結会計年度に比べ、主に中国及び日本における販売の増加により、全体で増加しました。

四輪事業の売上収益は、四輪車用製品の販売が増加したことにより、922億9百万円と前連結会計年度に比べ76億4千5百万円(9.0%)の増収となりました。営業利益は、59億6千9百万円と前連結会計年度に比べ11億6千7百万円(24.3%)の増益となりました。

<ステアリング事業>

ステアリング製品の販売は前連結会計年度に比べ、主に中国及びアジアにおける販売の増加により、全体で増加しました。

ステアリング事業の売上収益は、ステアリング製品の販売が増加したことにより、1,020億4千1百万円と前連結会計年度に比べ158億3千5百万円(18.4%)の増収となりました。営業利益は、151億1千万円と前連結会計年度に比べ72億9千万円(93.2%)の増益となりました。

<ガススプリング事業>

ガススプリング事業の売上収益は、32億4千5百万円と前連結会計年度に比べ2億1千9百万円(6.3%)の減収となりました。営業損失は、製品保証引当金繰入額を計上したことにより、83億9千7百万円(前連結会計年度は営業損失257億3百万円)となりました。

その他

その他の売上収益は、118億1千5百万円と前連結会計年度に比べ5億4千2百万円(4.8%)の増収となりました。営業利益は、4億7千5百万円と前連結会計年度に比べ9千3百万円(16.4%)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び資本の状況

当連結会計年度末の総資産は、2,019億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億1千7百万円減少しました。各項目別の主な要因は次のとおりです。

<流動資産>

流動資産は1,198億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ41億9千9百万円増加しました。これは主に、その他が減少したものの、現金及び現金同等物が増加したことによるものです。

<非流動資産>

非流動資産は821億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ81億1千7百万円減少しました。これは主に、有形固定資産並びにその他の金融資産が減少したことによるものです。

<流動負債>

流動負債は742億1千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ114億7千5百万円減少しました。これは主に、短期有利子負債並びに引当金が減少したことによるものです。

<非流動負債>

非流動負債は180億8千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億5千9百万円減少しました。これは主に、その他の金融負債並びに繰延税金負債が減少したことによるものです。

<資本>

資本は1,096億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ123億1千7百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ83億6千7百万円増加し、385億8千3百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果得られた資金は、249億2千1百万円(前年同期比 248.8%増)となりました。主な増加は、税引前利益260億4千2百万円、減価償却費及び償却費96億6千3百万円であり、主な減少は、法人所得税の支払額75億6百万円、製品保証引当金の増減額48億8千2百万円です。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果使用した資金は、42億8千7百万円(前年同期比 61.2%減)となりました。主な増加は、その他の金融資産の売却又は償還による収入38億6千1百万円であり、主な減少は、有形固定資産の取得による支出75億4千5百万円です。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果使用した資金は、116億6千9百万円(前年同期は74億2千万円の収入)となりました。主な減少は、短期有利子負債の純増減額65億5千1百万円、非支配持分株主への配当金の支払額34億6千2百万円です。

(4) 今後の見通し

翌連結会計年度(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の連結業績の見通しは、以下のとおりです。

〈次期連結業績の見通し〉

売上収益	2,800億円	前連結会計年度比	4.1%減
営業利益	270億円	前連結会計年度比	6.7%増
税引前利益	272億円	前連結会計年度比	4.4%増
当期利益	208億円	前連結会計年度比	13.4%増
親会社の所有者に帰属する当期利益	170億円	前連結会計年度比	22.7%増

為替レートは通期平均で、1米ドル=105円、1人民元=15.5円を前提としています。

なお、文中における将来に関する記述は、本資料の発表日(2018年4月27日)において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、グローバルな事業を展開していくなかで、財務情報の国際的比較可能性の向上及びグループ内の財務情報の均質化並びに財務報告の効率向上を目指し、国際会計基準(IFRS)を適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	30,475	38,853
営業債権及びその他の債権	43,061	42,824
その他の金融資産	1,358	462
棚卸資産	32,707	32,181
その他	8,044	5,524
流動資産合計	115,647	119,846
非流動資産		
有形固定資産	68,808	62,667
投資不動産	536	536
無形資産	2,983	3,021
持分法で会計処理されている投資	5,024	5,199
その他の金融資産	6,746	4,649
繰延税金資産	2,253	1,712
その他	3,885	4,333
非流動資産合計	90,238	82,120
資産合計	205,885	201,967

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
短期有利子負債	10,420	3,782
営業債務	32,058	31,742
その他の金融負債	10,209	9,432
未払法人所得税	1,610	1,589
短期従業員給付	6,668	7,624
引当金	21,437	16,567
その他	3,290	3,480
流動負債合計	85,695	74,219
非流動負債		
長期有利子負債	6,296	5,478
その他の金融負債	2,503	—
長期従業員給付	7,578	7,336
引当金	941	857
繰延税金負債	4,923	3,900
その他	605	517
非流動負債合計	22,849	18,089
資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,417	13,417
利益剰余金	53,186	68,679
自己株式	△54	△54
その他の資本の構成要素	4,904	1,335
親会社の所有者に帰属する持分	84,152	96,075
非支配持分	13,188	13,582
資本合計	97,340	109,658
負債及び資本合計	205,885	201,967

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
売上収益	259,495	291,989
売上原価	△204,701	△223,885
売上総利益	54,794	68,103
販売費及び一般管理費	△56,230	△42,362
その他の収益	471	2,147
その他の費用	△2,298	△2,592
営業利益(△は損失)	△3,263	25,296
金融収益	748	736
金融費用	△198	△532
持分法による投資損益	306	542
税引前利益(△は損失)	△2,407	26,042
法人所得税	△5,932	△7,704
当期利益(△は損失)	△8,340	18,338
当期利益(△は損失)の帰属：		
親会社の所有者	△11,444	13,855
非支配持分	3,103	4,483
合計	△8,340	18,338
基本的1株当たり当期利益(△は損失)(単位：円)	△150.65	182.39

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
当期利益(△は損失)	△8,340	18,338
その他の包括利益		
純損益に振替えられないことのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 される金融資産	555	979
確定給付制度に係る再測定額	3,154	363
持分法適用会社に対する持分相当額	10	△28
純損益に振替えられないことのない項目の合計	3,720	1,314
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△807	△2,455
キャッシュ・フロー・ヘッジ	0	—
持分法適用会社に対する持分相当額	36	△117
純損益に振替えられる可能性のある項目の合計	△770	△2,572
その他の包括利益合計(税引後)	2,949	△1,258
当期包括利益	△5,390	17,079
当期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	△8,498	12,683
非支配持分	3,107	4,396
合計	△5,390	17,079

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2016年4月1日 至2017年3月31日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	62,132	△54	2,985	—
当期包括利益						
当期利益(△は損失)	—	—	△11,444	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	555	3,105
当期包括利益合計	—	—	△11,444	—	555	3,105
所有者との取引等						
配当	—	—	△607	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	3,106	—	△1	△3,105
所有者との取引等合計	—	—	2,498	△0	△1	△3,105
期末残高	12,698	13,417	53,186	△54	3,539	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△0	2,080	5,064	93,258	12,378	105,637
当期包括利益						
当期利益(△は損失)	—	—	—	△11,444	3,103	△8,340
その他の包括利益	0	△715	2,945	2,945	3	2,949
当期包括利益合計	0	△715	2,945	△8,498	3,107	△5,390
所有者との取引等						
配当	—	—	—	△607	△2,298	△2,906
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△3,106	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△3,106	△607	△2,298	△2,906
期末残高	—	1,364	4,904	84,152	13,188	97,340

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至2018年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	53,186	△54	3,539	—
当期包括利益						
当期利益	—	—	13,855	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	979	366
当期包括利益合計	—	—	13,855	—	979	366
所有者との取引等						
配当	—	—	△759	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	2,396	—	△2,030	△366
所有者との取引等合計	—	—	1,637	△0	△2,030	△366
期末残高	12,698	13,417	68,679	△54	2,488	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	—	1,364	4,904	84,152	13,188	97,340
当期包括利益						
当期利益	—	—	—	13,855	4,483	18,338
その他の包括利益	—	△2,517	△1,172	△1,172	△86	△1,258
当期包括利益合計	—	△2,517	△1,172	12,683	4,396	17,079
所有者との取引等						
配当	—	—	—	△759	△4,002	△4,761
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△2,396	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△2,396	△759	△4,002	△4,761
期末残高	—	△1,153	1,335	96,075	13,582	109,658

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益(△は損失)	△2,407	26,042
減価償却費及び償却費	9,455	9,663
減損損失及びその戻入	1,688	1,784
金融収益及び金融費用	△504	△624
持分法による投資損益(△は益)	△306	△542
有形固定資産除売却損益(△は益)	118	248
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,181	△180
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△7,725	164
営業債務の増減額(△は減少)	4,811	△313
従業員給付の増減額(△は減少)	△1,780	877
製品保証引当金の増減額(△は減少)	8,850	△4,882
その他	4,290	△656
小計	14,311	31,580
利息の受取額	456	651
配当金の受取額	303	341
利息の支払額	△186	△145
法人所得税の支払額	△6,567	△7,506
独占禁止法関連支払額	△1,171	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,144	24,921
投資活動によるキャッシュ・フロー		
その他の金融資産の売却又は償還による収入	1,159	3,861
その他の金融資産の取得による支出	△1,650	△407
有形固定資産の売却による収入	391	280
有形固定資産の取得による支出	△10,858	△7,545
その他	△90	△477
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,048	△4,287
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△609	△760
非支配持分株主への配当金の支払額	△2,112	△3,462
短期有利子負債の純増減額(△は減少)	4,137	△6,551
長期有利子負債の借入れによる収入	6,539	—
長期有利子負債の返済による支出	△535	△894
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,420	△11,669
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△440	△596
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,076	8,367
現金及び現金同等物の期首残高	27,139	30,215
現金及び現金同等物の期末残高	30,215	38,583

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基に決定しています。

当社グループは、自動車用部品を主に、輸送用機械の精密機能部品の製造及び販売と、これに関連する事業を営んでおり、製品の用途と特性に応じて「二輪・汎用事業」、「四輪事業」、「ステアリング事業」、及び「ガススプリング事業」の4つを報告セグメントとしています。

なお、当社グループの報告セグメントと各報告セグメントごとの主要製品は次のとおりです。

報告セグメント	主要製品
二輪・汎用事業	二輪車用ショックアブソーバ、船外機用パワーチルトトリム、トリムシリンダ
四輪事業	四輪車用ショックアブソーバ、プロペラシャフト、オートマチックトランスミッション部品、デファレンシャルギヤ、その他駆動系部品
ステアリング事業	電動パワーステアリング、油圧パワーステアリング、CVTポンプ
ガススプリング事業	ガススプリング

2. 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の項目及び資産の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額 (注)3,4	連結	
	二輪・汎用 事業	四輪事業	ステアリン グ事業	ガススプリ ング事業					
外部顧客からの売上 収益	73,988	84,563	86,205	3,464	248,222	11,273	—	259,495	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	73,988	84,563	86,205	3,464	248,222	11,273	—	259,495	
セグメント利益 (△は損失)(注)2	9,333	4,801	7,820	△25,703	△3,748	568	△84	△3,263	
金融収益及び金融 費用									549
持分法による投資 損益									306
税引前利益(△は 損失)									△2,407
その他の項目									
減価償却費及び 償却費	2,244	2,599	4,272	192	9,308	147	—	9,455	
減損損失	10	17	20	1,640	1,688	—	—	1,688	
持分法で会計処理 されている投資	2,287	2,737	—	—	5,024	—	—	5,024	
資本的支出	1,911	2,388	3,825	2,265	10,389	608	—	10,997	
セグメント資産	55,717	59,147	72,518	4,910	192,294	3,938	9,653	205,885	

- (注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。
2. セグメント利益(△は損失)は、連結損益計算書の営業利益(△は損失)をベースとしています。
3. セグメント利益(△は損失)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない「その他の費用」です。
4. セグメント資産の調整額は全社資産であり、主に当社の長期投資資金です。

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額 (注)3	連結	
	二輪・汎用 事業	四輪事業	ステアリン グ事業	ガススプリ ング事業					
外部顧客からの売上 収益	82,678	92,209	102,041	3,245	280,173	11,815	—	291,989	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	82,678	92,209	102,041	3,245	280,173	11,815	—	291,989	
セグメント利益 (△は損失)(注)2	12,139	5,969	15,110	△8,397	24,821	475	—	25,296	
金融収益及び金融 費用									203
持分法による投資 損益									542
税引前利益									26,042
その他の項目									
減価償却費及び 償却費	2,319	2,651	4,365	163	9,500	163	—	9,663	
減損損失及びその 戻入	184	1,538	17	44	1,784	—	—	1,784	
持分法で会計処理 されている投資	2,419	2,780	—	—	5,199	—	—	5,199	
資本的支出	2,200	2,202	1,924	86	6,412	460	—	6,872	
セグメント資産	56,424	60,283	71,705	2,808	191,221	4,298	6,448	201,967	

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益(△は損失)は、連結損益計算書の営業利益(△は損失)をベースとしています。

3. セグメント資産の調整額は全社資産であり、主に当社の長期投資資金です。

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益は次のとおりです。

なお、希薄化後1株当たり当期利益については、希薄化効果を有する潜在的普通株式が存在しないため記載していません。

基本的1株当たり当期利益

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(△は損失) (百万円)	△11,444	13,855
加重平均普通株式数(千株)	75,966	75,966
基本的1株当たり当期利益(△は損失)(円)	△150.65	182.39

(重要な後発事象)

該当事項はありません。



2018年4月27日

2018年3月期連結会計年度

参考資料

連結業績 (IFRS)

(単位:百万円)

		2017年3月期	2018年3月期	差異	2019年3月期	
		前期(通期) 実績	当期(通期) 実績		来期(通期) 予想	
売上収益		259,495	291,989	32,493	280,000	
事業別	二輪・汎用事業	ショックアブソーバ	70,560	78,814	8,253	74,081
		ボート用製品	3,427	3,863	436	4,114
		計	73,988	82,678	8,689	78,196
	四輪事業	ショックアブソーバ	61,459	67,966	6,507	66,967
		駆動系	23,104	24,242	1,138	25,030
		計	84,563	92,209	7,645	91,998
	ステアリング事業		86,205	102,041	15,834	94,885
	ガスピリング事業		3,464	3,245	△ 219	2,535
その他		11,273	11,815	542	12,384	
営業利益		△ 3,263	25,296	28,560	27,000	
事業別	二輪・汎用事業	9,333	12,139	2,805	/	
	四輪事業	4,801	5,969	1,167		
	ステアリング事業	7,820	15,110	7,290		
	ガスピリング事業	△ 25,703	△ 8,397	17,305		
	その他	568	475	△ 93		
全社		△ 84	-	84		
税引前利益		△ 2,407	26,042	28,450	27,200	
当期利益		△ 8,340	18,338	26,678	20,800	
親会社の所有者に帰属する当期利益		△ 11,444	13,855	25,299	17,000	
基本的1株当たり当期利益		円 銭 △ 150.65	円 銭 182.39	円 銭 333.04	円 銭 223.78	
営業利益増減要因		△ 10,832	28,560	/	1,703	
売上変動構成変化等		8,531	8,703		△ 1,771	
原価低減効果等		4,621	3,364		2,090	
労務費(ベースアップ影響)		△ 1,119	△ 933		△ 982	
研究開発費		△ 400	336		△ 1,453	
販管費・その他収益費用		△ 19,183	14,883		7,047	
為替影響 ※		△ 3,282	2,209		△ 3,228	
設備投資		10,997	6,872	△ 4,125	8,515	
減価償却費		9,455	9,663	207	8,749	
総資産		205,885	201,967	△ 3,917	/	
資本合計		97,340	109,658	12,317		

※ 営業利益増減要因の各項目の金額は、前期の為替レートで換算しており、当期の為替レートによる換算との差(換算差)は「為替影響」に含めています。

個別業績 (日本基準)

		2017年3月期	2018年3月期	差異	2019年3月期
		前期(通期) 実績	当期(通期) 実績		来期(通期) 予想
売上高		100,190	109,129	/	113,300
営業利益		2,222	7,398		7,100
経常利益		9,608	20,990		18,700
当期純利益		△ 17,971	13,449		15,800